

株式会社フィックスターズ

2020年9月期 通期決算補足説明資料

2020/11/13

本資料に記載の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報および仮説に基づき当社が判断したものです。

当該仮説や判断に含まれる不確定要素や事業環境の変化による影響等の様々な要因により、実際の業績等は本資料記載の業績予想とは異なる場合があることをご承知おきください。

1

2020年9月期 通期決算説明

- ・ 前年比で減収減益。売上は期初計画を下回るも、利益は上回る

- ・ 売上高 : 5,764百万円 (前年同期比▲17.3%)
- ・ 営業利益 : 1,184百万円 (前年同期比▲10.0%)

- ・ ソフトウェア・サービス事業は堅調

- ・ ソフトウェア・サービス事業としての通期売上高・利益は前年を上回る
- ・ 特定の産業分野に偏らず、全体として堅調に推移

- ・ ハードウェア基盤事業はスポット案件の急減により大幅に減収

- ・ 医療機器向け画像処理プロセッサ搭載演算ボードは堅調に推移
- ・ 画像処理向けストレージ・サーバの大型スポット案件が急減。
その他スポット案件の獲得にも至らず、売上高は大幅に減少

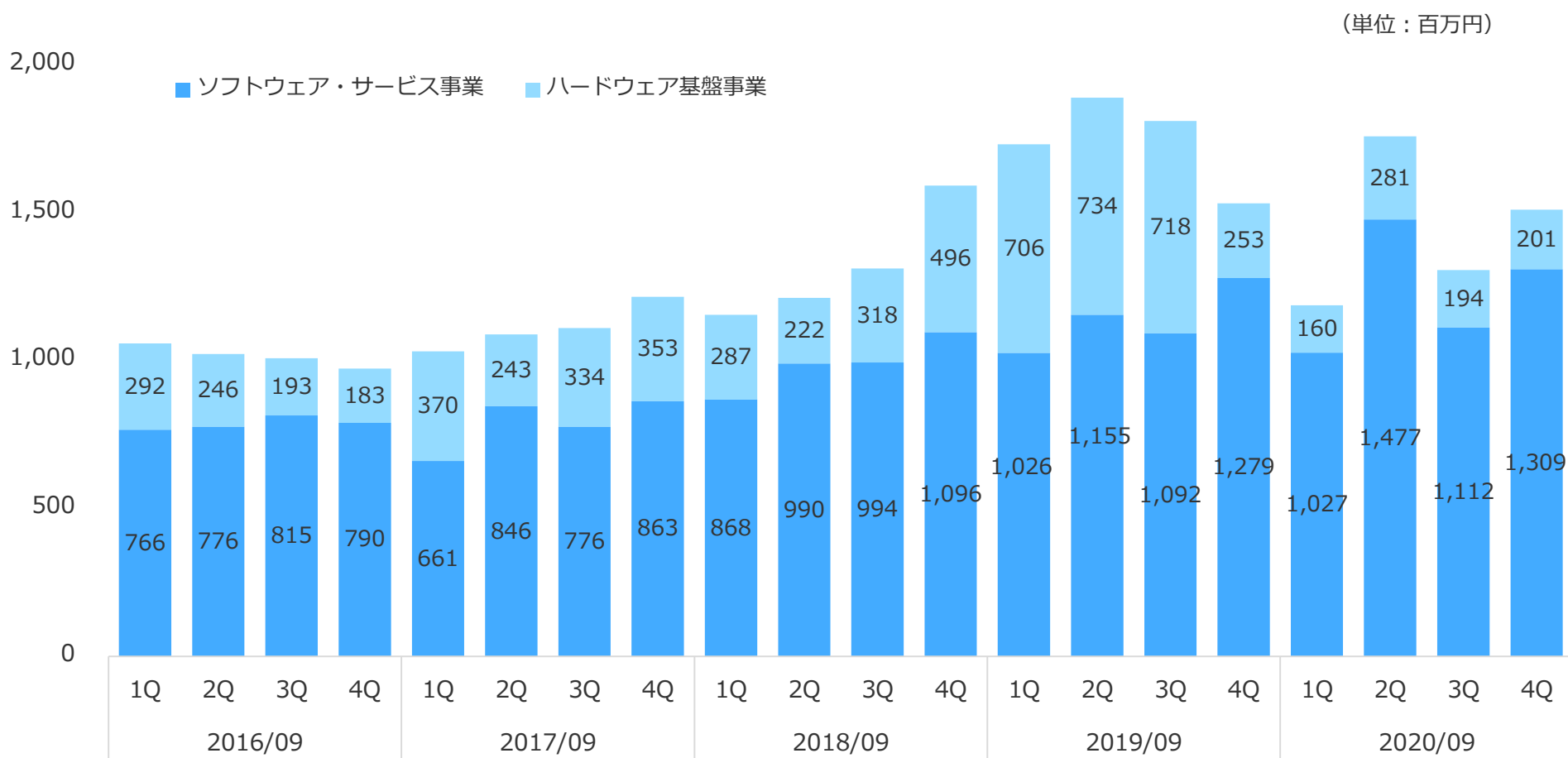
連結損益計算書

ソフトウェア・サービス事業は堅調に推移するも、ハードウェア基盤事業のスポット案件の急減、新規SaaS事業向けの費用増により全体としては減収減益。
一方で、相対的に利益率の低いハードウェア基盤事業の売上減により営業利益率は良化。

(単位：百万円)	2019年9月期	2020年9月期	2020年9月期		
	実績	予算	実績	前期比	予算比
売上高	6,966	6,384	5,764	▲17.3%	▲9.7%
営業利益	1,316	1,059	1,184	▲10.0%	+11.8%
売上高営業利益率	18.9%	16.6%	20.5%	+1.7pt	+4.0pt
親会社に帰属する 当期純利益	870	579	668	▲23.2%	+15.4%
売上高当期純利益率	12.5%	9.1%	11.6%	▲0.9pt	+2.5pt

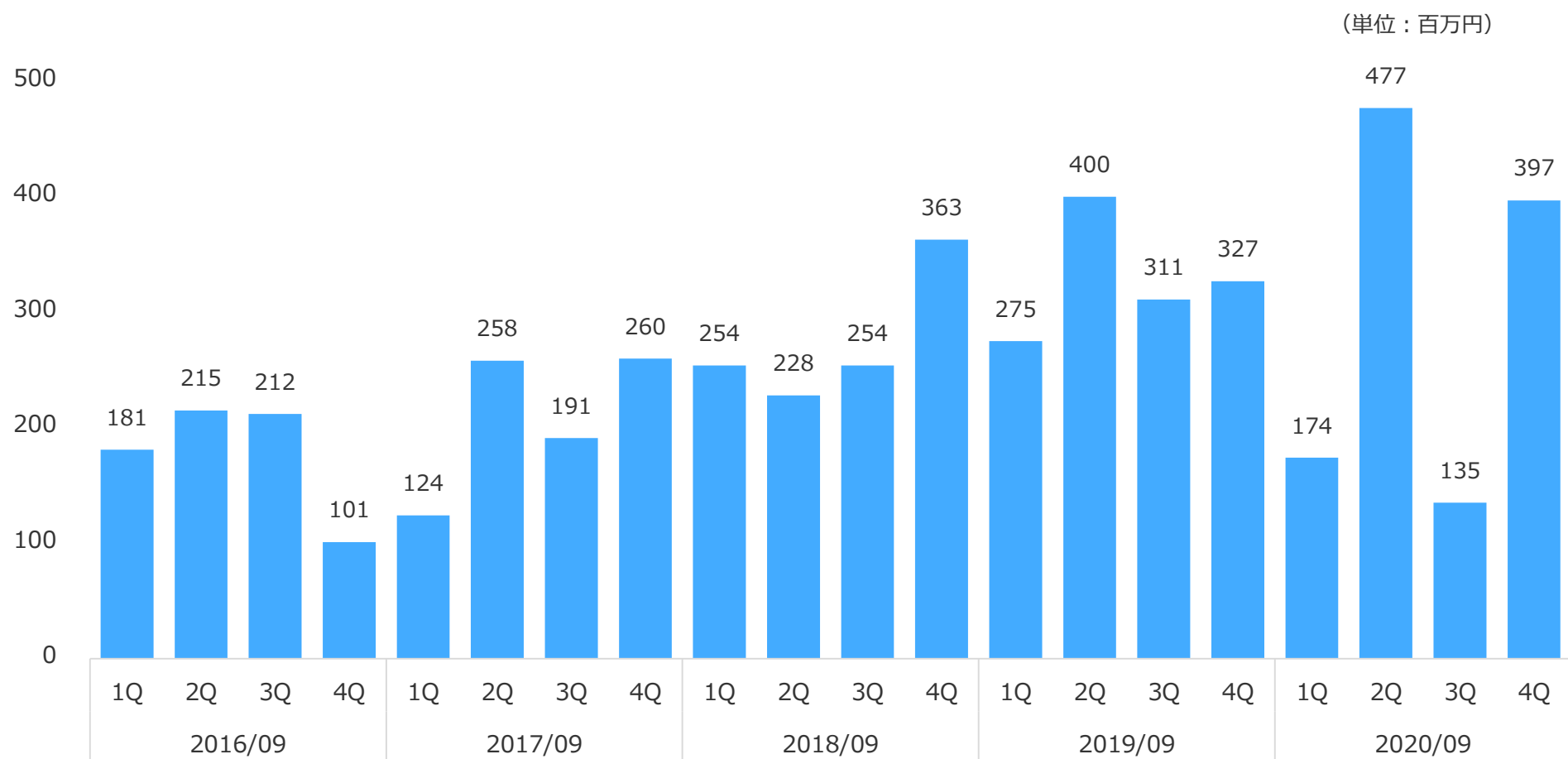
売上高

ソフトウェア・サービス事業は業種の偏りなく全体として堅調に推移し、4Qおよび通期の売上高として前年を上回る。
ハードウェア基盤事業は大型スポット案件の急減により前期比で大幅減収。



営業利益

ハードウェアの売上減に伴い前期比で減益となるものの、ソフトウェア・サービス事業の堅実な伸びに支えられ、期初計画を上回る水準で着地。

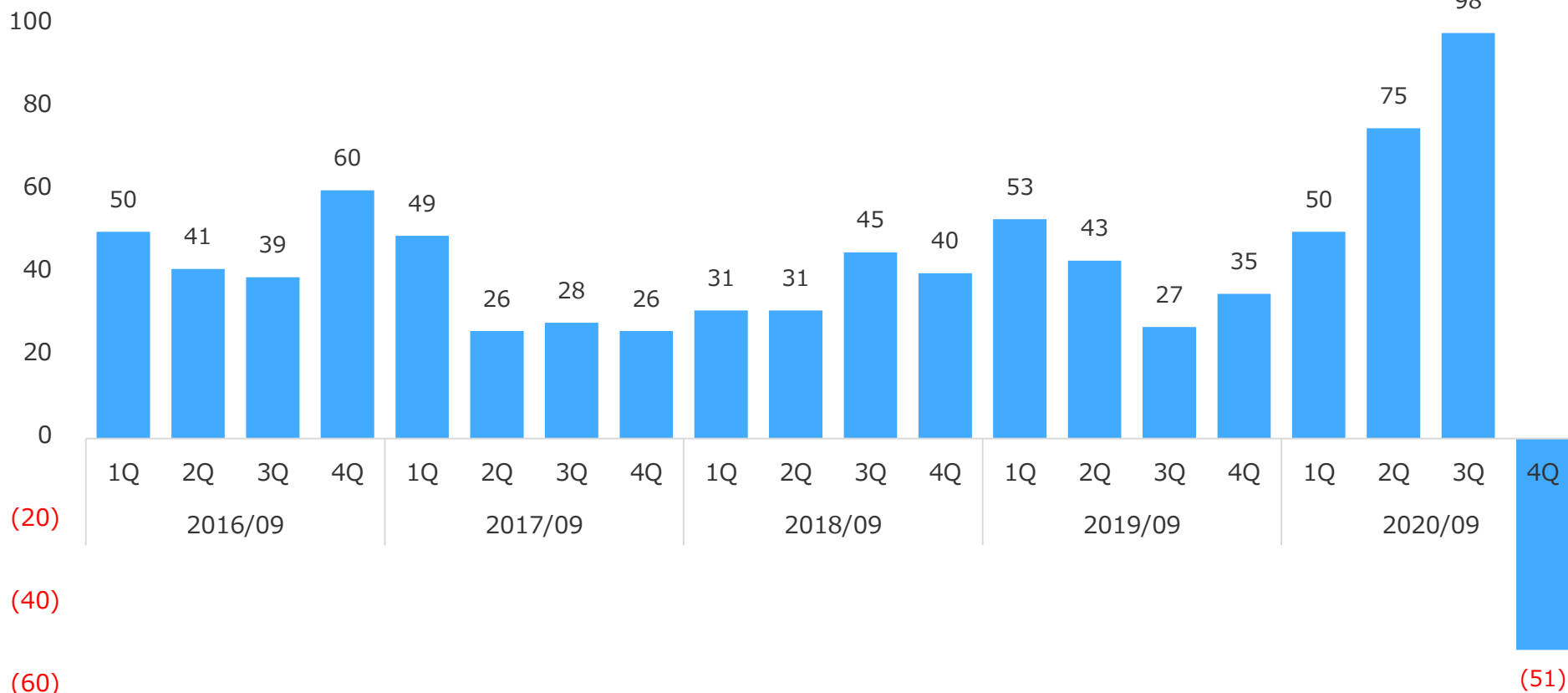


研究開発費

新規SaaS事業向けの研究開発を継続。

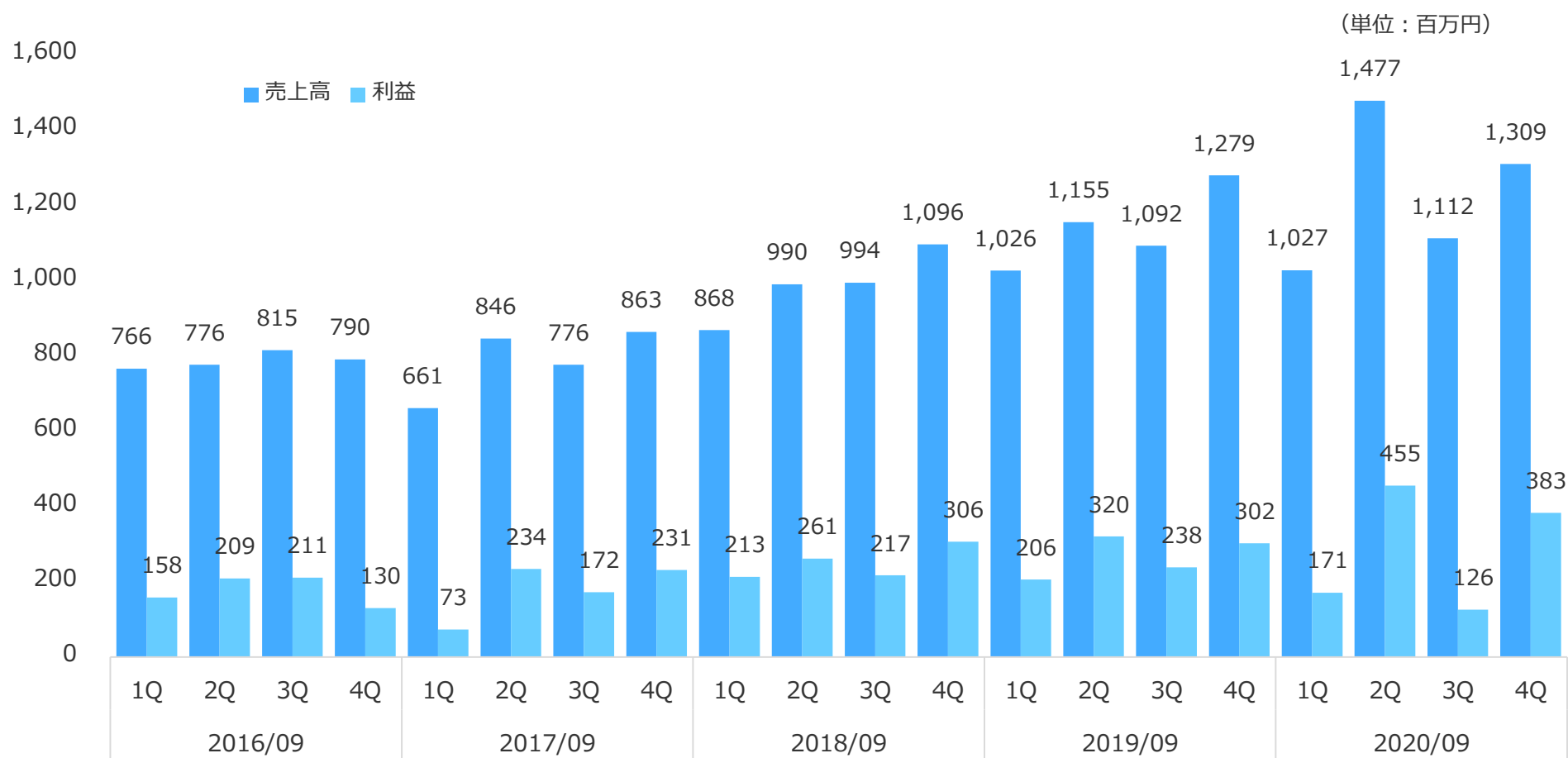
NEDO等からの補助金が4Qに計上されたことにより四半期で見るとブレがあるものの、通期では前期を上回る研究開発費を計上し、今後の成長基盤を構築。

(単位：百万円)



ソフトウェア・サービス事業

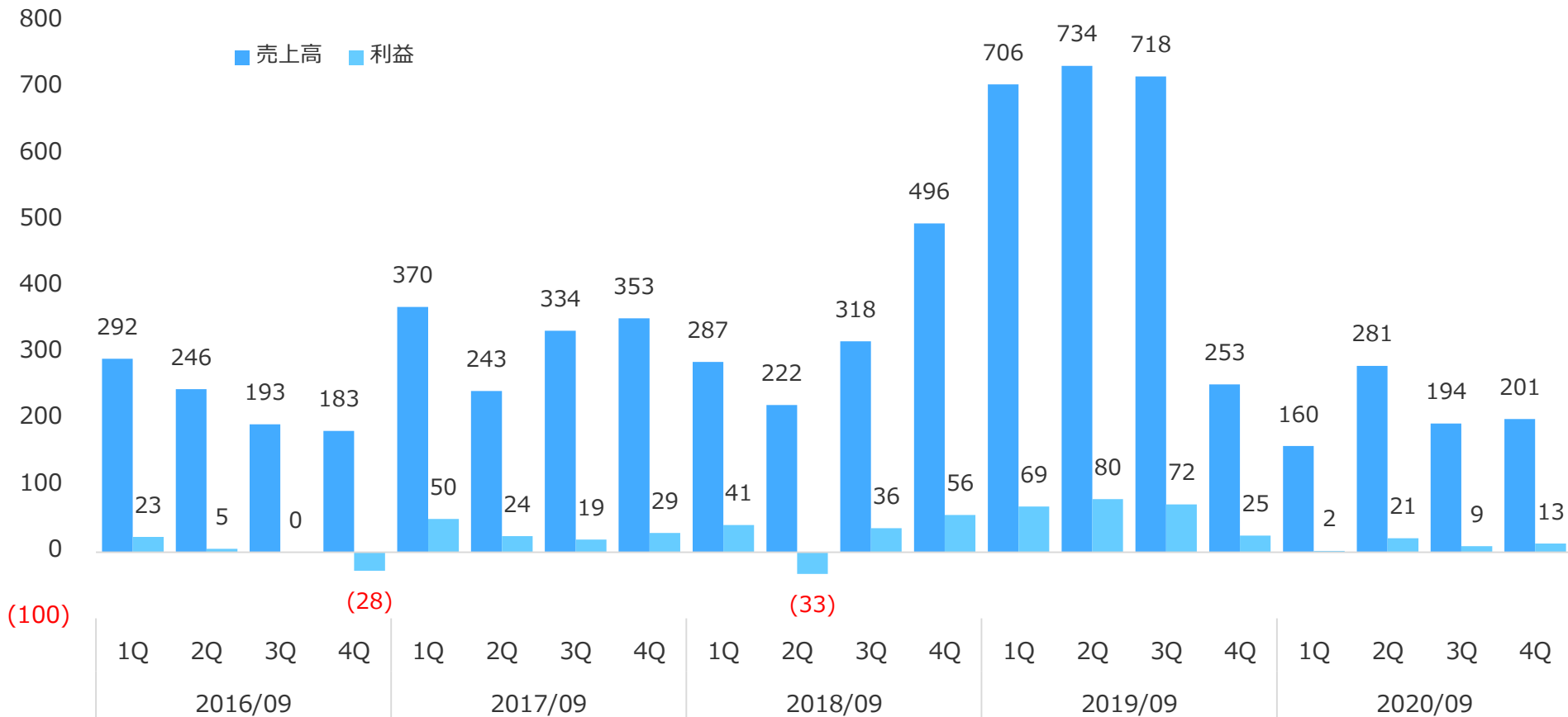
3Qに新型コロナウイルス感染症の影響を若干受けたものの、その後の需要の回復により、4Qおよび通期の売上高・利益は前年を上回る。



ハードウェア基盤事業

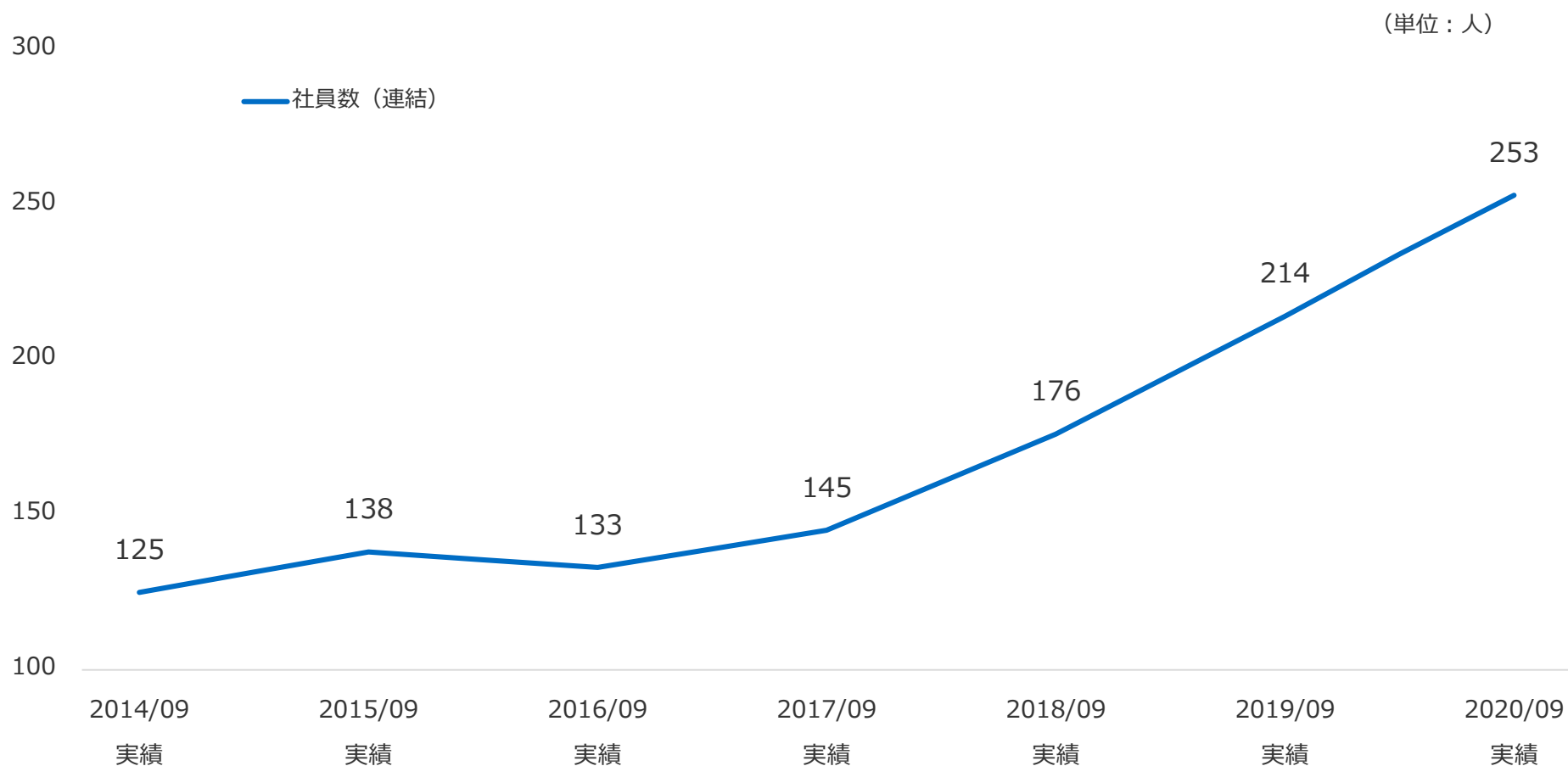
画像処理向けストレージ・サーバの大型スポット案件の急減により、前期比で大きく減収減益。

(単位：百万円)



社員数推移

新卒18名を中心に、下期も新規採用が順調に進み253名で着地。



2

2021年9月期 通期業績予想

- ・ 主力の高速化ソリューション事業の堅調な推移を見込むも、
研究開発投資や本社移転による販管費増をうけ増収減益予想

- ・ 売上高 : 6,100百万円 (前期比 +5.8%)
- ・ 営業利益 : 1,000百万円 (前期比 ▲15.6%)
- ・ 本社移転費用及び新規SaaS事業向け研究開発費を中心とした販管費増

- ・ 今期よりセグメント区分を変更

- ・ Solution事業 : 主力の高速化ソリューション事業にあたる
- ・ SaaS事業 : 新規SaaS事業を推進する

- ・ Solution事業は全体に堅調な成長を見込む

- ・ モビリティ等を中心とした高速化ソリューションの旺盛な需要を取り込み安定成長
- ・ SaaS事業のサービスを入り口とした受注を見込む

- ・ SaaS事業は売上成長の開始フェーズへ

- ・ 前期までの事業探索フェーズでの足固めを経て、売上成長の開始フェーズへ
- ・ 各SaaS事業を順次スタートし、成長のための事業育成投資・研究開発投資を継続

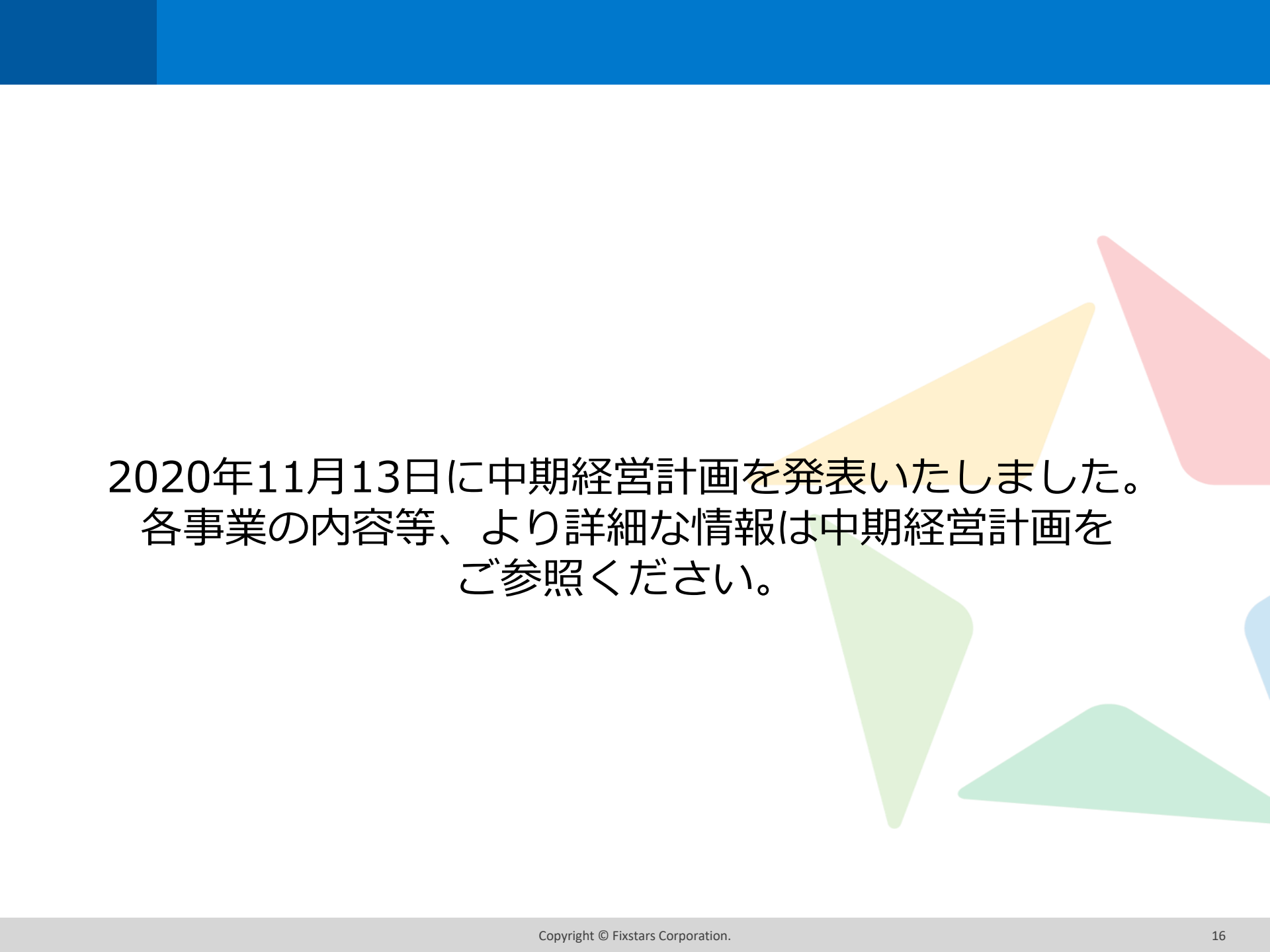
連結損益計算書

モビリティ関連を中心とした高速化ソリューション事業の拡大により増収予想。
一方で、本社移転費用及び新規SaaS事業向け研究開発費を中心とした販管費増が見込まれ減益予想。

(単位：百万円)	2020年9月期	2021年9月期	
	実績	予想	前期比
売上高	5,764	6,100	+5.8%
営業利益	1,184	1,000	▲15.6%
売上高営業利益率	20.5%	16.4%	▲4.2pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	668	600	▲10.2%
売上高当期純利益率	11.6%	9.8%	▲1.8pt

3

補足資料



2020年11月13日に中期経営計画を発表いたしました。
各事業の内容等、より詳細な情報は中期経営計画を
ご参照ください。